

# 令和3年度 学校教育目標と学校経営構想

京都市立北白川小学校

## ＜学校教育目標＞ 『学び合い 高め合い 夢に向かって進む 北白川の子』

～目標の実現に向け努力する意欲・態度と問題解決能力を培う～

主体性（自ら学ぶ力）と社会性（自ら律する力）の育成

学ぶことに関心を持ち、目標実現への見通しを持って粘り強く取り組むとともに他者とも協働できる力

生きる力

他者への思いやりや寛容、人と人との絆の大切さを実感し、他者と協調しつつ正しい判断と行動ができる力

育てたい資質・能力

コミュニケーション能力・語彙力・問題解決能力・論理的思考力・主体性・社会性

確かな学力

目指す子ども像

き 聴いて	人の話をしっかりと聞き、自分の思いを豊かに表現する子
た 楽しく	ともに支え高め合い、友達を大切にする子
し 知ろう	豊かな感性をもち、友達とともに学び合う子
ら 自ら	夢・めあてをもち、自ら粘り強く努力する子
か 関わり	自分や友達のよさに気付き、互いに関わろうとする子
わ 分かり合おう	ともにかけがえのない存在として認め合い、尊重し合う子

豊かな心

健やかな体

一人一人に届く教育「主体的・対話的で深い学び」

教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成

学校行事・体験活動・伝統文化体験・運動の実践と体力向上

互いを尊重し合う学校風土「語れば心が響き合う」

人権教育・生徒指導（児童理解）・総合育成支援教育

家庭・地域での教育

『自ら学ぶ力』と『自ら律する力』を育成することを根底に据えながら、「確かな学力・豊かな心・健やかな体」の育成を目指す。

- ◆ 主体的・対話的で深い学びを通して学びの質を高める。

◎子どもが主体的に学び合う授業の追求



- ・問題解決的な学習の充実
- ・めあてと振り返りのある授業の徹底、積み上げ
- ・学ぶ楽しさ、分かる喜びが実感できる授業展開の工夫

- ◆ 家庭での自学自習の習慣をつける。

- ・日々の授業と連動した家庭学習
- ・自らが予習・復習を意識して課題を選択し学習計画を立てる。

- ◆ 自他を大切にする態度を育成する。

- ・自尊感情（自己肯定感・自己有用感）の育成
- ・命を大切にする心や他人を思いやる心、感動する心など人間性の育成

- ◆ 「公共の精神」に基づく態度を育成する。

- ・公共心・公徳心・生命を尊重する心
- ・社会におけるルールや法の重要性
- ・課題解決に向かう行動力の育成

◇ 全教職員で、一人一人の子どもが安心して過ごせる学級・学校づくりをする。

◇ 「学校運営協議会」を核に、教育の課題を家庭・地域と共有し、地域ぐるみで子どもを育てる協働の取組を進める。

#### ＜めざす教職員像＞

- ・子どものために汗を流せる教職員
- ・子どもの成長を信じ期待し喜べる教職員
- ・子どものモデルとしての自覚をもって行動する教職員
- ・向上心をもち自己研鑽に励む教職員
- ・互いを尊敬し、互いに学び合うことができる教職員
- ・鋭い観察力と適切な指導のできる教職員
- ・日常的な「報告・連絡・相談」のできる教職員 ⇒『チーム北白川』

#### ＜めざす学校像＞

- ・子どもも教職員も「生き生きと学ぶ」学校
- ・挨拶、「ありがとう」等気持ちの良い言葉があふれる学校⇒笑顔がいっぱいの学校
- ・教職員それぞれのよさが響き合う学校
- ・子どもたちのために保護者・地域・関係機関と連携・協働する学校